

第12章 応急教育対策

1 玄界小・中学校

福岡県西方沖地震により、大きな被害を受けた玄界小・中学校について、仮校舎を設置し教育活動を行った。

- 平成17年3月20日 福岡県西方沖地震発生
福岡市立学校休業日（日）
- 3月21日 市立学校休業日（祝日）
- 3月22日 玄界小・中学校については、臨時休業。他の市立学校については授業を実施
～23日
- 3月24日 市立小・中学校修了式
玄界小・中学校については、避難場所の福岡市九電記念体育館の近接校である平尾小学校及び警固中学校内に仮校舎を設置し、修了式を実施。
- 4月5日 市立小・中学校第1学期始業式
- 4月8日 市立中学校入学式
- 4月11日 市立小学校入学式
- 5月9日 玄界小学校仮校舎を平尾小学校内から、かもめ広場仮設住宅の近隣校である箕子小学校内へ移転。
- 7月4日 玄界中学校仮校舎を、警固中学校内から、かもめ広場仮設住宅の近隣校である舞鶴中学校内に移転。



小学校の入学式

2 通学支援

志賀島においてバスが一部不通（弘～勝馬）となったため、当該バスを通学に利用する児童生徒に対して通学手段をタクシー借上により確保。

- ・対象者＝勝馬小学校区に居住する志賀中学校生徒：7名
＝「海っ子・山っ子スクール」制度（平成17年度から実施）により他校区から勝馬小学校に通学する児童：8名
- ・期 間＝4月5日（小中学校始業式）から4月25日（バス復旧）まで

第13章 各区における活動状況

第1節 東区

1 本部設置及び配備体勢等

- (1) 3月20日 10:53 本震発生（M7，東区震度6弱）
 11:20 東区災害対策本部設置（以後本部会議48回開催）
 16:00 志賀公民館に現地対策本部を設置
 【東区対応職員245名（夜間121名）】

4月12日 14:50 東区地震災害復旧・復興本部設置

- (2) 4月20日 06:11 最大余震発生（M5.8，東区震度5弱）
 4月28日 10:00 志賀島現地対策本部を一時廃止
 5月22日 休日・夜間の本部職員待機を解除
 5月31日 18:00 東区災害対策本部廃止

2 復旧・復興の動き

- 3月20日～
 ○ 屋根瓦の損傷による瓦の落下・雨漏り等を防ぐためにブルーシート・土嚢を配布
 ○ 区役所において「り災証明」の受付・発行
 ○ 各避難所において個別健康相談を実施
 ○ 道路被害箇所のパトロール，応急対応を実施
- 3月23日
 ○ 志賀公民館，勝馬公民館において「り災証明」の受付・発行を開始
 ○ 保健師による志賀島全戸訪問の開始，勝馬小学校児童に対する健康教育実施
- 3月29日～4月4日
 ○ 志賀島地域において「心の健康相談会」を実施
 （3/29弘自然休養村管理センター，4/1志賀公民館，4/4勝馬公民館）
- 3月31日～
 ○ 家屋被害調査開始
 ○ 保健師による志賀島全戸訪問（2回目）を開始
- 4月4日～4月10日
 ○ 区役所において特別相談（住宅相談，住宅金融公庫等）を実施
 （受付159件）
- 4月11日～4月13日
 ○ 志賀島地域において飲用井戸水質検査実施（受付120件）
- 4月1日，25日
 ○ 志賀公民館において特別相談（住宅相談，住宅金融公庫，法律等）を実施（受付159件）
- 4月11日～
 ○ 保健師による志賀島全戸訪問（3回目）を実施
- 4月15日～4月28日
 ○ 区役所に被災者住宅復旧支援窓口を開設（受付873件）
 ○ 志賀島地域において巡回相談を実施（受付380件）
- 4月19日
 ○ 志賀島地域で応急仮設住宅16戸の建設着工（志賀8戸，弘6戸，勝馬2戸）
- 4月25日
 ○ 県道志賀島循環線の一部（弘～勝馬間）通行止め解除

- 4月29日 ○ 市道香椎浜4112号線，臨港道路香椎アイランドシティ1号線の通行止め解除
- 5月4日 ○ 東区どんたく会場において，志賀島住民による「志賀島も頑張っとうよ！」キャンペーン
- 5月11日 ○ 長野県穂高町から義援金の寄贈
- 5月12日 ○ 志賀島地域応急仮設住宅への入居開始
- 6月1日 ○ 志賀島復興基金設立
- 6月5日 ○ 志賀公民館において住宅復旧支援金，農漁村特定地域再生支援金等の受付
- 6月27日 ○ 同上
- 10月9日，10日 ○ 志賀海神社境内において，志賀島復興基金主催の「頑張るバイ志賀島!! 復興祭」を開催
- 平成18年3月20日 ○ 勝馬地区で開催された志賀島住民による「志賀島『防災の日』記念式典」において，「志賀島復興の碑『絆』」を除幕
- 10月18日 ○ 県道志賀島循環線全面復旧
- 10月29日 ○ 県道志賀島循環線の全面開通を記念し，志賀公民館海側広場において，志賀島復興祭「志賀島も頑張っとうよ！」を開催。(延べ約3千人来場)
また，島を1周する「福岡志賀島金印マラソン大会」を2年ぶりに開催
- 平成19年3月20日 ○ 志賀島で地震で倒壊した「忠魂碑」の移転披露
- 11月3日，4日 ○ 志賀島で住民自らの企画によって「志賀島金印まつり」開催
3日 「志賀公民館文化祭」
「第1回志賀島歴史シンポジウム」
4日 「志賀公民館文化祭」
「福岡志賀島金印マラソン」
「産直市」
「志賀島歴史散策」

3 避難対策

避難所避難状況

(避難者数は各日の20:00現在)

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3
避難者数	317	222	73	68	84	66	49	41	26	6	5	6	3	3	7
避難所数	12	13	10	12	7	8	4	4	5	2	2	2	1	1	2
月日	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18
避難者数	8	10	3	4	5	4	3	9	5	3	2	0	4	0	0
避難所数	1	3	2	2	3	3	2	2	2	1	1	0	1	0	0
月日	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3
避難者数	1	47	13	5	4	5	3	3	2	0					
避難所数	1	7	5	3	3	3	2	2	1	0					

4 避難勧告 1カ所

- ① 勧告時間：平成17年3月22日 17：20
- ② 理由：2～3mの段差の上側にあるアパートが，下側隣家の民家へ崩壊するおそれがあるため。
- ③ 対象者：東区香住丘2丁目24番の一部 9世帯12人

5 被害の状況

(1) 人的被害

被害区分	死者	重傷者	軽傷者	計
件数 (人)	0	25	93	118

(2) 家屋被害

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
志賀島地域	3	3	18	729	753
その他の地域	3	1	34 (1)	586 (29)	624 (30)
計	6	4	52 (1)	1,315 (29)	1,377 (30)

※ () は共同住宅棟数で内数

(3) 応急危険度判定件数

判定件数	危険 (赤)	要注意 (黄色)	調査済 (緑)
1,081	93	400	588

6 り災証明発行件数

3,133件 (平成20年3月31日現在)

7 公共施設等被害及び復旧状況

(1) 道路被害

① 通行止め

県道志賀島循環線，香椎アイランドシティ1号線などで一時通行止め
 4/25 県道志賀島循環線の一部 (弘～勝馬間) 通行止め解除
 4/29 香椎浜4112号線，香椎アイランドシティ1号線通行止め解除
 H18.10.18 県道志賀島循環線全線通行止め解除

② なお，志賀島では県道志賀島循環線をはじめ多数の道路被害が発生した。

(落石 (崖崩れ) 10カ所，のり面崩壊11カ所，舗装陥没9カ所，舗装亀裂25カ所など)

(2) その他の生活基盤等施設被害状況

○港湾関係施設 (港湾局調べ)

箱崎ふ頭，香椎パークポート，アイランドシティ地区，志賀島地区岸壁で護岸被害

○水道施設 (水道局調べ)

配水管修理 (22)，道路漏水 (26)，宅地内漏水 (196)，出水不良 (50)

○電気関係 (九州電力調べ)

高圧線障害により志賀，西戸崎，唐原，香椎駅前，名島，若宮，東浜等で1～6分の停電

○漁港等施設（農林水産局調べ）

志賀島漁港11施設，弘漁港6施設で岸壁，物揚場，防波堤等の破損

○農業用施設（農林水産局調べ）

ため池2カ所パイプライン破損等，農道20カ所路面亀裂等

8 通報状況（東区災害対策本部受付件数）

区 分	負傷者	建 物	家 屋	水 道	ガ ス	道 路	その他	計
3/20～4/19	1	48	146	55	5	68	64	387
4/20以降	0	3	22	0	0	3	6	34
計	1	51	168	55	5	71	70	421

9 被災住宅復旧支援制度に関する相談・受付件数

（平成18年12月28日現在）

区 分		件 数		
来庁相談者数		1,760		
電話相談件数		623		
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	58	
		受付件数	10	
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	256	
		受付件数	11	
	応急修理制度（国）	相談件数	12	
		受付件数	4	
	小 計		相談件数	326
			受付件数	25
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	124	
		受付件数	66	
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	529	
		受付件数	221	
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	133	
		受付件数	—	
	小 計		相談件数	786
			受付件数	287
合 計		相談件数	1,112	
		受付件数	312	

第2節 博多区

1 本部設置及び配備人員態勢

- (1) 本震時 平成17年3月20日 10:53 規模M7 博多区震度5弱
- 3月20日 11:20 市災害対策本部設置
- 11:30 博多区災害対策本部設置 (職員 5人) 区職員総数410人
- 15:30 (職員132人)
- 21:00 (職員189人)
- 23:00 夜間態勢 (職員 75人)
- (2) 最大余震時 平成17年4月20日 6:11 規模M5.7 博多区震度5強
- 4月20日 06:11 地震発生時 守衛1人 嘱託職員1人
- 06:25 区職員出動
- 07:30 博多区出動人員 (職員20人) 区職員総数410人
- 08:00 " (職員58人)
- 5月20日 休日・夜間の本部職員待機解除
- 5月31日 18:00 博多区災害対策本部廃止

2 避難者対策

3月20日 13:00 全公民館へ避難所設置連絡終了

避難所避難状況

(避難者数は各日20:00現在)

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3
避難者数	140	96	95	54	44	38	24	19	18	16	13	10	5	7	5
避難所数	13	11	11	9	5	4	4	4	4	4	4	3	2	2	1

※4月4日に避難者全員退去済み

避難所避難状況(4月20日余震)

月日	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24
避難者数	22	14	11	3	0
避難所数	6	5	3	1	0

※4月24日早朝に避難者全員退去済み

3 避難勧告の状況

避難勧告の日時	3月24日 11時50分	3月24日 18時35分
勧告場所	博多区 下呉服町 5	博多区 千代 3丁目5
勧告理由	家屋2棟が倒壊のおそれあり	公衆浴場の煙突が倒壊のおそれあり
対象世帯・人員	2世帯 4人	9世帯 23人
勧告の解除日時	4月1日 15時00分	3月26日 14時30分
勧告解除の理由	倒壊の恐れがある家屋の一部撤去により、倒壊のおそれなくなったため	公衆浴場煙突の危険部分が撤去され倒壊のおそれなくなったため

4 被害状況

(1) 人的被害

被害区分	死者	重傷者	軽傷者	計
件数	1名	13名	150名	164名

※人的被害数値は診療を行った医療機関所在地別及び負傷者の住所別に集計したもの。

(2) 家屋被害

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
木造・プレハブ造	8棟	1棟	42棟	235棟	286棟
非木造	1棟			99棟	100棟
うち共同住宅				12棟	12棟
合計	9棟	1棟	42棟	334棟	386棟

(3) 応急危険度判定件数（博多区）

判定件数	危険（赤）	要注意（黄）	調査済（緑）
82件	13件	45件	24件

5 り災証明書発行件数

1,733件（平成20年3月31日現在）

6 災害時要援護者対策

3/20 12:10 民生委員児童委員協議会会長会を通じて全民生委員・児童委員に要援護者台帳に記載されている要援護者に対しフォローを依頼（3/23 再度フォロー依頼）

3/21 09:30～ 保健師による健康相談開始（常駐6避難所 巡回5避難所）

3/22 10:00～ 在宅ケアホットラインで日頃よりフォローしているケースへ個々の連絡を開始

7 道路被害状況

(1) 通行止

① 全面通行止 13件（石城町10, 空港前1・4, 千代2・3・4, 中呉服町8, 中洲2, 大字金隈）

② 片側通行止 2件（奈良屋4, 下呉服町5）

※被害内容…道路の亀裂, 舗装の隆起, 塀の倒壊, 外壁崩落, 家屋倒壊, 避難勧告など

(2) 復旧対策

① 市単独費による道路災害本復旧

2路線（平成17年4月11日～18日）, 4路線（平成17年8月～平成18年3月）

その他, 約30路線の概算設計書を作成。

② 補修事務所において約60件の応急補修を行った。

※いずれも平成17年度に復旧済

8 被害等の通報状況（博多区災害対策本部への通報分のみ）

区 分	死傷者	建 物	家 屋	水 道	ガ ス	道 路	その他	計
3/20～4/19	10	30	49	17	4	13	20	143
4/20以降	7	27	78	1	0	7	6	126
計	17	57	127	18	4	20	26	269

9 被災住宅復旧支援制度に関する相談・受付状況

（平成18年12月末現在）

区 分		件 数		
来庁相談者数		1,370		
電話相談件数		1,109		
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	58	
		受付件数	12	
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	55	
		受付件数	11	
	応急修理制度（国）	相談件数	1	
		受付件数	0	
	小 計		相談件数	114
			受付件数	22
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	309	
		受付件数	107	
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	487	
		受付件数	148	
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	30	
		受付件数	—	
	小 計		相談件数	826
			受付件数	255
合 計		相談件数	940	
		受付件数	278	

10 衛生対策

(1) 飲用水

- ・ 飲用水の衛生確保のため、電話、郵送、FAXにより、専用水道、簡易専用水道（地下式）、小規模受水槽（地下式）、飲用井戸の所有者、飲食店関係約800件へ注意をうながす。
- ・ 飲用井戸についての相談件数53件（4月7日まで）

(2) 避難所

感染症・食中毒予防のための衛生確保を図るため、巡回指導を実施。（3月23日）
大浜公民館、奈良屋公民館等6カ所。

第3節 中央区

1 本部設置及び配備人員態勢

(1) 本震時 平成17年3月20日 10:53 規模M7 中央区震度6弱

3月20日 11:20 市災害対策本部設置
 11:40 博多区災害対策本部設置(職員 7人) 区職員総数332人
 13:00 (職員 31人)
 23:00 夜間態勢 (職員180人)

(2) 最大余震時 平成17年4月20日 06:11 規模M5.7 中央区震度5強

4月20日 06:11 地震発生時 守衛1人 嘱託職員1人
 06:25 区職員出動
 08:00 中央区出動人員 (職員70人) 区職員総数332人
 5月20日 休日・夜間の本部職員待機解除
 5月31日 18:00 中央区災害対策本部廃止

2 避難者対策

避難所避難状況

(避難者数は各日20:00現在)

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3
避難者数	1,054	607	554	566	526	556	533	526	439	502	493	483	479	454	468
避難所数	18	16	13	11	10	8	7	7	6	5	5	4	4	4	4
月日	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18
避難者数	447	458	462	446	458	466	444	431	435	460	437	432	414	434	428
避難所数	4	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
月日	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3
避難者数	422	474	473	489	440	446	236	20	35	16	10	12	1	9	8
避難所数	2	5	6	5	5	5	5	4	4	3	3	2	1	1	1
月日	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15			
避難者数	5	13	11	11	9	7	8	9	9	9	9	0			
避難所数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0			

3 避難勧告の状況

避難勧告の日時	3月21日 15時05分	3月22日 10時00分	4月20日 17時15分
勧告場所	中央区 大名1丁目12	中央区 舞鶴2丁目2	中央区 谷2丁目9
勧告理由	ビルが倒壊のおそれあり	材木店の倉庫が倒壊のおそれあり	宅地の石垣落下のおそれあり
対象世帯・人員	40世帯 60人	材木店及び周辺事業所	2世帯 3人
勧告の解除日時	3月23日 09時00分	3月25日 08時30分	5月27日 16時00分
勧告解除の理由	倒壊の恐れがあるビルの補強工事により、倒壊のおそれがなくなったため	解体工事が開始され倒壊による被害のおそれがなくなったため	補強工事により、崩落のおそれがなくなったため

4 被害状況

(1) 人的被害

被害区分	死者	重傷者	軽傷者	計
件数	0名	53名	315名	368名

※人的被害数値は診療を行った医療機関所在地別及び負傷者の住所別に集計したもの。

(2) 家屋被害

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
木造・プレハブ造	9棟	1棟	58棟	424棟	570棟
非木造			8棟	70棟	78棟
うち共同住宅			8棟	70棟	78棟
合計	9棟	1棟	66棟	494棟	570棟

(3) 応急危険度判定件数（中央区）

判定件数	危険（赤）	要注意（黄）	調査済（緑）
580件	79件	215件	286件

5 り災証明書発行件数

4,012件（平成20年3月31日現在）

6 災害時要援護者対策

- 3/20 13:40 民生委員児童委員協議会会長会を通じて全民生委員・児童委員に要援護者台帳に記載されている要援護者に対し安否確認を依頼
- 3/20 16:00～ 保健師による健康相談開始（巡回24避難所（全避難所））
- 3/20 15:10～ 在宅ケアホットラインで日頃よりフォローしているケースへ個々の連絡を開始

7 道路被害状況

(1) 通行止

- ① 全面通行止 5件（小笹4，地行浜2，福浜1，舞鶴2，大名2）

※被害内容…道路の亀裂，舗装の隆起，塀の倒壊，外壁崩落，家屋倒壊，避難勧告など

(2) 復旧対策

- ① 市単独費による道路災害本復旧

201カ所

その他，約51路線の概算設計書を作成。

8 被害等の通報状況（中央区災害対策本部への通報分のみ）

区 分	負傷者	建 物	家 屋	水 道	ガ ス	道 路	その他	計
3/20～4/19	1	69	52	8	0	25	20	175
4/20～	0	16	19	3	1	10	12	61
計	1	85	71	11	1	35	32	236

9 被災住宅復旧支援制度に関する相談・受付状況

（平成18年12月末現在）

区 分		件 数		
来庁相談者数		1,593		
電話相談件数		585		
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	287	
		受付件数	56	
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	165	
		受付件数	16	
	応急修理制度（国）	相談件数	12	
		受付件数	11	
	小 計		相談件数	464
			受付件数	83
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	381	
		受付件数	122	
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	496	
		受付件数	169	
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	76	
		受付件数	—	
	小 計		相談件数	953
			受付件数	291
合 計		相談件数	1,417	
		受付件数	374	

10 建築士ボランティアによる被災建築物相談の受付

(1) 受付期間 平成17年3月29日～4月11日

(2) 相談内容

相談件数	建物構造の内訳	建物状況等の内訳 (延べ数)	助言等の内訳			
140	木造	74	応急危険度判定 (赤, 黄)	2	要判定	3
	非木造	59	家, 柱の傾き	22	解体	2
	工作物	7	瓦の落下	18	早急な対応	35
	計	140	外壁亀裂, ひび	89	詳しい調査	15
			内壁亀裂, ひび	62	小規模補修	74
			床沈下	18	対応不要	11
			基礎亀裂	19	計	140
			塀, 擁壁亀裂	40		
			付帯工作物破損	11		
			計	281		

第4節 南区

1 本部設置及び配備人員態勢

- (1) 本震時 平成17年3月20日 10:53 規模M7 南区震度5弱
 3月20日 11:20 市災害対策本部設置
 南区災害対策本部設置
 昼間体勢 (職員52人) 夜間態勢 (職員43人)
 3月21日 昼間体制 (職員83人) 夜間態勢 (職員33人)
- (2) 最大余震時 平成17年4月20日 06:11 規模M5.7 南区震度5強
 4月20日 06:11 地震発生時 守衛 人 嘱託職員 人
 06:55 区職員出動
 08:00 区出動人員 (職員60人) 区職員総数362人
 21:00 " (職員13人)
 5月20日 休日・夜間の本部職員待機解除
 5月31日 18:00 南区災害対策本部廃止

2 避難者対策

避難所避難状況 (3月20日本震)

(避難者数は各日20:00現在)

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2
避難者数	90	79	41	34	20	18	12	8	8	8	5	3	5	0
避難所数	8	8	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	2	0

避難所避難状況 (4月20日余震)

月日	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26
避難者数	27	16	8	4	4	4	0
避難所数	5	4	2	1	1	1	0

3 避難勧告の状況

避難勧告事案なし

4 被害状況

(1) 人的被害

被害区分	死者	重傷者	軽傷者	計
件数	0名	12名	68名	80名

※人的被害数値は診療を行った医療機関所在地別及び負傷者の住所別に集計したもの。

(2) 家屋被害

区 分	全 壊	大規模半壊	半 壊	一部損壊	計
木造・プレハブ造	1棟	0棟	3棟	53棟	57棟
非木造			2棟	16棟	18棟
うち共同住宅			2棟	16棟	18棟
合 計	1棟	0棟	5棟	69棟	75棟

(3) 応急危険度判定件数（南区）

判定件数	危険（赤）	要注意（黄）	調査済（緑）
26件	2件	15件	9件

5 り災証明書発行件数

1,049件（平成20年3月31日現在）

6 被害等の通報状況（南区災害対策本部への通報分のみ）

区 分	負傷者	建 物	家 屋	水 道	ガ ス	道 路	その他	計
3/20～	1	24	27	9	1	7	21	90
4/20～	0	12	11	0	0	0	5	28
計	1	36	38	9	1	7	26	118

7 災住宅復旧支援制度に関する相談・受付状況

(平成18年12月末現在)

区 分		件 数		
来庁相談者数		295		
電話相談件数		469		
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	6	
		受付件数	0	
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	6	
		受付件数	1	
	応急修理制度（国）	相談件数	0	
		受付件数	0	
	小 計		相談件数	12
			受付件数	1
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	71	
		受付件数	27	
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	217	
		受付件数	80	
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	26	
		受付件数	—	
	小 計		相談件数	314
			受付件数	107
合 計		相談件数	326	
		受付件数	108	

8 他区への専門職の派遣

西区：3月24日～ 医師1名，保健師2名

東区：3月28日～ 保健師1名

9 災害時要援護者対策等

衛生班の活動

3月20日 民生委員による要援護者の安否・状況確認

要援護者等に関する相談対応

3月21日 避難所（4カ所）で保健師による健康相談（18名対応）

3月22日 避難所の健康相談

心のケア係：管内施設・作業所等の被害状況等確認，フォローケースの状況確認・相談対応

地域保険福祉係：フォローケースの状況確認，家庭訪問の開始

在宅ケアホットライン：フォローケースの状況確認，家庭訪問の開始

3月23日，24日 避難所の健康相談

3月25日 避難所に消毒薬（ウェルパス）を配布

3月27日～28日 避難者のメンタルケア面接

第5節 城南区

1 本部設置及び配備人員態勢（3月20日地震発生当日）

(1) 本震時 平成17年3月20日 10:53 規模M7 城南区震度5弱

3月20日 11:20 市災害対策本部設置

11:30 城南区災害対策本部設置

最大登庁職員数 85人

夜間態勢職員数 42人

(2) 最大余震時 平成17年4月20日 06:11 規模M5.7 城南区震度4

4月20日 06:11 地震発生時 区庁舎5人 避難所2カ所4人 計9人

08:00 城南区出動人員(92人)

5月31日 18:00 城南区災害対策本部廃止

2 避難者対策

避難所避難状況（3月20日本震）

（避難者数は各日20:00現在）

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27
避難者数	79	36	33	26	10	1	1	0
避難所数	7	6	6	5	3	1	1	0

避難所避難状況（4月20日余震）

月日	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29
避難者数	20	18	12	8	14	12	11	11	7	0
避難所数	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0

3 避難勧告の状況

避難勧告事案なし

4 被害状況

(1) 人的被害

被害区分	死者	重傷者	軽傷者	計
件数	0名	12名	44名	56名

※人的被害数値は診療を行った医療機関所在地別及び負傷者の住所別に集計したもの。

(2) 家屋被害

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
木造・プレハブ造	0棟	0棟	0棟	176棟	176棟
非木造	0棟	0棟	0棟	0棟	0棟
うち共同住宅					
合計	0棟	0棟	0棟	176棟	176棟

(3) 応急危険度判定件数（城南区）

判定件数	危険（赤）	要注意（黄）	調査済（緑）
22件	7件	9件	6件

5 り災証明書発行件数

860件（平成20年3月31日現在）

6 被害等の通報状況（城南区災害対策本部への通報分のみ）

区分	負傷者	建物	家屋	水道	ガス	道路	その他	計
3/20～	0	11	24	3	5	10	11	64
4/20～	0	2	4	3	1	1	0	11
計	0	13	28	6	6	11	11	75

7 被災住宅復旧支援制度に関する相談・受付状況

(平成20年3月31日現在)

区 分		件 数	
来庁相談者数		340	
電話相談件数		262	
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	0
		受付件数	0
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	1
		受付件数	0
	応急修理制度（国）	相談件数	0
		受付件数	0
小 計		相談件数	1
		受付件数	0
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	7
		受付件数	8
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	554
		受付件数	70
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	2
		受付件数	—
小 計		相談件数	563
		受付件数	78
合 計		相談件数	564
		受付件数	78

第6節 早良区

1 本部設置及び配備人員態勢

- (1) 本震時 平成17年3月20日 10:53 規模M7 早良区震度5強
 3月20日 11:20 市災害対策本部設置
 11:30 早良区区災害対策本部設置(職員6名) 区役所総数336名
 17:40 (職員99名)
- (2) 最大余震時 平成17年4月20日 06:11 規模M5.7 早良区震度5強
 4月20日 06:11 地震発生時(守衛1名, 嘱託職員1名)
 06:40 区職員3名出勤
 08:00 // 66名 //
 5月31日 18:00 早良区災害対策本部廃止

2 避難者対策

避難所の状況(3月20日本震時)

(避難者数は各日20:00現在)

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29
避難者数	86	74	52	51	44	32	31	12	8	8
避難所数	8	5	6	7	7	5	5	3	2	2
月日	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	
避難者数	8	8	6	2	2	2	2	2	0	
避難所数	2	2	2	1	1	1	1	1	0	

※4月7日12:00 飯倉中央公民館を最後に全避難所を閉鎖

避難所の状況(4月20日最大余震時)

月日	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29
避難者数	13	14	11	6	9	13	12	8	4	0
避難所数	3	3	3	3	3	2	2	2	1	0

※4月29日16:30 飯倉公民館を最後に全避難所を閉鎖

3 避難勧告の状況

避難勧告事案なし

4 被害状況

(1) 人的被害

被害区分	死者	重傷者	軽傷者	計
件数	0名	8名	86名	94名

※人的被害数値は診療を行った医療機関所在地別及び負傷者の住所別に集計したもの。

(2) 家屋被害

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	計
木造・プレハブ造	2棟	0棟	25棟	449棟	476棟
非木造		0棟	2棟	13棟	15棟
うち共同住宅			2棟	13棟	15棟
合計	2棟	0棟	27棟	462棟	491棟

(3) 応急危険度判定件数（早良区）

判定件数	危険（赤）	要注意（黄）	調査済（緑）
26件	8件	11件	7件

5 り災証明書発行件数

1,473件（平成20年3月31日現在）

6 道路等被害状況

(1) 通行止

① 全面通行止 2件

小田部578号線 小田部3丁目3番（瓦の崩落による）

原802号線 原1丁目17番（家屋の傾斜による）

② 片側通行止 3件

百道中学校北側歩道 百道浜3丁目18番（歩道亀裂，隆起）

地行～百道線 百道浜2丁目3番（道路亀裂，隆起）

南庄540号線 南庄5丁目5番（ブロック塀傾斜）

(2) 復旧対策

① 市単独費による道路災害復旧 2件3路線

市道百道浜2788号線 道路災害復旧工事（H17.7.29～H17.11.5）

2級市道地行・百道線 ほか1路線 道路復旧工事（百道浜2806号線含む）
（H17.7.23～H17.9.20）

② そのほか補修事務所などにより96件の補修工事を行った。

7 被害等の通報状況（早良区災害対策本部への通報分のみ）

区 分	負傷者	建 物	家 屋	水 道	ガ ス	道 路	その他	計
3/20～4/19	1	23	34	12	6	13	12	101
4/20以降	0	19	18	1	0	4	6	48
計	1	42	52	13	6	17	18	149

8 被災住宅復旧支援に関する相談・受付件数

（平成18年12月末現在）

区 分		件 数	
来庁相談者数		625	
電話相談件数		233	
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	5
		受付件数	3
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	0
		受付件数	0
	応急修理制度（国）	相談件数	0
		受付件数	0
小 計		相談件数	5
		受付件数	3
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	26
		受付件数	23
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	268
		受付件数	153
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	0
		受付件数	—
小 計		相談件数	294
		受付件数	176
合 計		相談件数	299
		受付件数	179

第7節 西 区

1 本部設置及び配備人員態勢

(1) 地震の発生 平成17年3月20日 10:53 規模M7 西区震度5強

3月20日 11:20 市災害対策本部設置
 11:25 西区災害対策本部設置(職員 10名) 区役所総数333名
 15:30 (職員120名)
 21:00 (職員200名)
 23:00 夜間態勢 (職員 99名)

(2) 最大余震の発生 平成17年4月20日 06:11 規模M5.7 西区震度5弱

4月20日 06:11 最大余震発生
 07:25 区職員 19名出勤
 08:00 67名出勤
 08:45 153名出勤
 10:00 179名出勤
 13:00 297名出勤
 5月31日 休日・夜間の本部職員待機解除
 18:00 西区災害対策本部廃止

2 避難者対策

避難所避難状況

(避難者数は各日20:00現在)

月日	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3
避難者数	1,029	888	354	208	233	196	171	56	44	33	36	35	30	36	35
避難所数	16	12	12	11	10	9	8	4	3	3	2	2	2	2	2
月日	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18
避難者数	29	30	31	28	26	25	20	21	21	16	9	7	7	7	7
避難所数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
月日	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3
避難者数	7	48	36	17	21	19	10	8	8	9	3	3	0	4	4
避難所数	1	5	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1
月日	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12						
避難者数	4	4	5	5	5	5	5	5	0						
避難所数	1	1	1	1	1	1	1	1	0						

※西市民センターを最後に廃止

3 避難勧告の状況

避難勧告の日時	3月21日 8時45分
勧告場所西区	西浦2162番地
勧告理由	裏山が崖崩れの恐れがあるため
対象世帯・人員	8世帯 24名
勧告の解除日時	4月8日 16時30分
勧告解除の理由	農地災害復旧事業として工事に着手し、背後の崖崩れの危険が回避されたため

(玄界島での避難活動)

- 3/20 10:53 地震発生
 11:25 西区災害対策本部開設
 12:35 玄界島で10数棟の家屋が崩壊している旨、西消防署から連絡
 13:00 全公民館に避難所開設を指示、市民センターを避難所として開設
 17:30 玄界島からの自主避難開始
 18:00 自主避難の広報開始(21:00終了)
 20:00 九電体育館への避難者数395名と報告有り
 21:53 「玄界島全島民避難決定」を市本部より確認
 23:00 西区から九電避難所の情報収集のため4名を配置
 24:00 九電体育館への収容完了

4 被害状況

(1) 人的被害

被害区分	件数	左の内玄界島
死者	0名	0名
重傷者	41名	10名
軽傷者	118名	9名
合計	159名	19名

(2) 家屋被害

被害区分	件数	左の内玄界島
全壊	114(0)棟	107(0)棟
大規模半壊	2(0)棟	1(0)棟
半壊	123(0)棟	45(0)棟
一部損壊	1,906(11)棟	61(0)棟
合計	2,145(11)棟	214(0)棟

※ () は共同住宅の棟数で内数

(3) 応急危険度判定件数(西区)

判定件数	危険(赤)	注意(黄)	調査済(緑)
1,267	297	401	569件

5 り災証明発行件数

3,773件（平成20年3月31日現在）

6 被害等の通報状況（西区対策本部の受信分）

区 分	負傷者	建 物	家 屋	水 道	ガ ス	道 路	その他	計
3/20～4/19	20	30	1,578	6	5	89	36	1,764
4/20以降	0	1	1	0	0	0	1	3
計	20	31	1,579	6	5	89	37	1,767

7 被災住宅復旧支援に関する相談・受付件数

（平成20年3月31日現在）

区 分		件 数		
来庁相談者数		1, 6 2 9		
電話相談件数		5 1 7		
応 急 施 策	地震被災住宅再建支援金（市）	相談件数	1 9	
		受付件数	3	
	被災者生活再建支援金（国）	相談件数	2 8 1	
		受付件数	1 9 2	
	応急修理制度（国）	相談件数	8	
		受付件数	2	
	小 計		相談件数	3 0 8
			受付件数	1 9 7
低 利 融 資	災害援護資金貸付金（国）	相談件数	9 4	
		受付件数	5 9	
	災害援護臨時貸付金（市）	相談件数	1, 0 5 8	
		受付件数	2 1 9	
	災害復興住宅融資（住宅金融公庫）	相談件数	1 2 0	
		受付件数	—	
	小 計		相談件数	1, 2 7 2
			受付件数	2 7 8
合 計		相談件数	1, 5 8 0	
		受付件数	4 7 5	

被災住宅復旧支援相談窓口を次のとおり設置した。

- 1) 受付期間
平成17年4月15日(金)から開設
- 2) 受付時間
午前9時から午後5時まで
※午後1時から午後8時まで(北崎校区)
- 3) 場 所
西区役所 3階 B会議室
西区役所今宿出張所 1階南側会議室
※北崎校区
西浦漁村センター
西浦岡集会所
北崎公民館
小田集会所

玄海島島民への相談窓口は次のとおり。

1回目

- 1) 受付期間
平成17年12月19日(月)から22日(木)
- 2) 受付時間
午前10時から午後5時まで
- 3) 場 所
かもめ広場集会所(2日間)
玄界島復興事務所(2日間)

2回目

- 1) 受付期間
平成18年1月16日(月)から30日(月)
- 2) 受付時間
午前10時から午後6時まで
- 3) 場 所
かもめ広場集会所(2日間)
玄界島復興事務所(4日間)

